

# プラスチック成形加工学会 東海支部 2011年度 支部行事予定

2011年9月21日

(社)プラスチック成形加工学会 東海支部  
行事計画担当 飯田浩史 (名古屋市工業研究所)  
才村匡 (ブラザー工業)

## ◆年間行事の狙い

プラスチック成形加工に関する工学的原理を身につけるために、プラスチック成形に関する講演会、成形機を使用しての実践講習会、PCによる実習つきのCAE講習会、本部と共催での技術交流会(青木固賞受賞現場見学)としてデンソー(株)の見学会を企画しております。

ふるってご参加下さい。

\* 支部会員の方は、一般参加者の約1/3という極めて安価な参加費でご参加いただけます。

\* 開催時間帯は午後の後半中心として、会社業務としての聴講、早帰りでの私的自己研鑽参加のいずれにも対応できるように考慮しています。

行事名 【予定定員】 (支部員参加費)	日時	開催場所	講師	概要
最新研究動向講演会・見学会 【定員 60名】 (3000円)	11月30日(水) 13:00-16:30	岐阜大学	山懸教授 三宅教授 (岐阜大学)	樹脂加工や金型についての研究事例をご講演いただくとともに、最新の型加工機・射出成形機を備えた金型創成技術研究センターを見学します。懇親会も併催して人的交流を深めます。
成形基礎理論講習会 【定員 60名】 (3000円)	12月12日(月) または14日(水) 16:00-19:00	名城大学 名駅サテライト	伊崎様 (三井化学)	樹脂の種類とその特長、樹脂を熔融した時の流れ(レオロジー)や冷却固化の現象について学び、せん断粘度・P-v-Tといったデータから樹脂の特性を理解する素養を身につけます。この基礎理論は実際の成形加工で起こる現象とCAEとの関連を理解する橋渡しとなります。
実習付きCAE基礎講習会;応力編 【定員 30名】 (3000円)	2月 初旬 15:00-19:00	名城大学 名駅サテライト	一ノ瀬先生 (JSOL)	樹脂の構造解析のために、静応力解析の基礎を学びます。ソフトウェアとしてLS-Dynaを用い、樹脂の剛性と変形、設計時の応力集中箇所の計算などを通じて、樹脂選択や設計などに活かすことができます。PCによる実習有り。(参加人数によって、実習用PCを共用いただくことがあります)。
射出成形実践講習会 【定員 30名】 (5000円)	3月 初旬 10:00-17:00	岐阜大学 金型創成技術研究センター	窪田教授 (岐阜大学) 高原様 (トヨタ自動車)	最新の電動射出成形機を使用しての実践講習会です。実機で射出成形機の構造と機能を理解するとともに、ショットショットからの成形条件出しを行うことで、基礎理論で学んだ知識をより深めます。また、成形品重量や寸法といった簡単な計測も実践し、製品の品質管理の基礎について学びます。
青木固技術賞 技術交流会(本部と共催) 【定員 30名】 (8000円)	12月中旬	デンソー 大安製作所	榎本先生 (名城大) 秋田様 (デンソー) 高原様 (トヨタ自動車)	「自己クランプ型と工程分割によるインサート成形のハイサイクル化」で第22回青木固技術賞を受賞されたデンソー(株)の成形現場を見学いたします。

\* 上記は企画調整中の内容も含まれており、今後変更される場合がありますのでご承知置きください。